

スポーツツーリズムの取組の現状報告 (H29の取組についての進捗・最近の取組についての共有事項) (資料7)

H29年度取組

- 地域活性化施策として、駅や鉄道ネットワークを元に、各地域と築いた関係性を活かし、**地域スポーツイベント**（「館山わかしおトライアスロン」等）の取組の協働・支援を通してスポーツツーリズムの啓発活動を行っている。
- 2010年にスポーツをコンセプトとしたホテルの営業を開始。地元と連携して「**スポーツのまちづくり**」に取り組み、イベントの開催・誘致を行っている。
- 2018年1月より千葉支社管内で全車両に自転車をおのまま搭載できるサイクルトレイン「B.B.BASE」を運行。引き続き、各地域と連携し、送客や情報発信を行い、**サイクルツーリズムの推進**による交流人口拡大を図っていく。



現状

- 【地域スポーツイベントへの支援】  
協賛・後援、臨時列車等による地域への誘客促進  
一例) 2018.4 GREATEARTH千葉南房総ライド2018  
2018.6 さくらんぼマラソン  
2018.12 さいたま国際マラソン ほか
- 【サイクルツーリズムの推進】  
自治体、地域と連携した地域活性化の推進、送客促進  
【千葉】2018.1 サイクルトレイン「B.B.BASE」運行開始  
日本初の自転車をおのまま持ち込める専用列車  
【茨城】2018.3 「PLAYatré TSUCHIURAプレイアトレ土浦」  
一期開業  
茨城県と協業で日本最大級のサイクリング拠点を整備
- 【バスケットボールを軸とした地域づくり】  
【秋田】能代駅ホーム「フリースロー体験」でのおもてなし  
秋田駅を中心としたコンパクトシティでの取り組み～東口開発～  
2018.5 スポーツ整形クリニック開業  
2019.冬 バスケットコート「JR秋田ゲートアリーナ」開業予定  
2020.春 合宿宿泊機能付き学生寮の開業予定
- 【ウィンタースポーツによるインバウンド誘客】  
【新潟】JR東日本グループ「GALA湯沢」における  
レッスンの多言語対応、かんじきツアー等メニュー拡充

※参考資料

●【地域スポーツイベントへの支援】

【事例】 GREATEARTH千葉南房総ライド2018

主催：千葉南房総ライド実行委員会

協力：JR東日本千葉支社ほか

直営の「ホテルファミリーオ千葉」を  
大会会場として使用

サイクルバス運行による誘客促進

\* その他 南房総スポーツ振興に向け自治体とセミナーを開催



南房総スポーツ観光セミナー

【事例】 さくらんぼマラソン

主催：山形県東根市

後援：JR東日本仙台支社ほか

地元自治体主催イベントに後援等を行い

臨時列車、連動旅行商品造成など地域への誘客促進



●【サイクルツーリズムの推進】

【事例】 「PLAYatré TSUCHIURA」 一期開業

土浦駅をサイクルツーリズムの拠点へ

・サイクリスト施設「りんりんスクエア」

茨城県施設として設置、駅ビル会社が指定管理

シャワー、ロッカー、カフェ、サイクルショップ、

レンタサイクルの機能を有しスポーツ観光の拠点

・BBBASEと連動した広域サイクリングイベント実施



【事例】 サイクルトレイン「B.B.BASE」運行

※B.B.BASE=BOSO BICYCLE BASE (房総バイクベース)

<定期運行>

・週末土日運行

(千葉県内4コース：内房、外房、佐原、銚子方面)

<地域イベント連携運行>

・地域自治体が開催するイベントに合わせ運行

(年間20本程度)

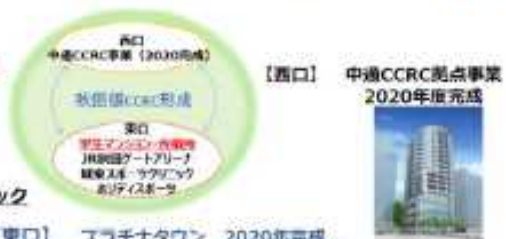


※参考資料

●【バスケットボールを軸とした地域づくり～秋田～】

<CCRCコンセプト>

- ・中心市街地の既存インフラを活用
- ・西口にCCRC拠点を新設
- ・東口は健康・スポーツをテーマ
- ・高齢者と若い世代の流入促進



全国最大級のスポーツ整形クリニック  
(2019年5月開院済)



健康スポーツ整形クリニック  
診療・手術・リハビリ

【東口】アパチナタウン 2020年完成  
"健康・スポーツタウン" 若い世代の流入を促進



1. 健康スポーツタウン  
2. 生活サポート機能  
3. 子育て支援機能

- 1F 子育て支援センター
- 2F 健康・スポーツセンター
- 3F 生活サポートセンター



連携・連携

辻屋東整形外科  
地方医療法人との連携

秋田県最大のスポーツセンターを主体とした複合施設を構築し、アパチナによる地域活性化

秋田県立総合体育館  
アパチナタウン、プラチナタウンにより若い世代の流入を促進

●【ウィンタースポーツによるインバウンド誘客】

- ・シンガポールのJR直営カフェ「JAPAN RAIL CAFÉ」で、スノーマットを使用した体験イベント実施
- ・GALA湯沢スキー場ではレッスン多言語対応のほか、「かんじきツアー」をメニュー化

